

平成 29 年度「留学生が先生！」教育プログラム事業報告

(自平成 29 年 4 月 1 日～至平成 30 年 3 月 31 日)

1 平成 29 年度年間数値目標

1. 実施校数 年間 320 校 (NET 数)
2. 講義時間数 年間 2,250 時間

年度別実績推移

実施校数及び講義時間数とも今年度の目標数値を達成し、講師料は予算内で実施致しました。(資料①)

	27 年度 実績	28 年度 実績	29 年度 目標	29 年度 実績	差異 +△
実施校数(NET)	311	322	320	323	+3
講義時間数(時間)	2,246	2,418	2,250	2,404	+154
講師料(千円)	21,792	23,338	24,750	23,127	△1,623

活動の推移

今年度も実施校増加対策として講義の実施が少ない上期(4~9月)へ移行させるために、申込み時に下期(10月~翌年3月)の集中を防ぐよう努めました。(資料②)

(表 1)	27 年度 実績	28 年度 実績	29 年度 実績
実施校数(総数)	326	341	333
4 月~9 月実施校数	93	100	107
10 月~3 月実施校数	233	241	226

申込受付は年々早く、平成 29 年度「申込学校数」は 8 月で年度内の受付をほぼ終了しました。(資料②)

(表 2)	27 年度 実績	28 年度 実績	29 年度 実績
申込受付校数(総数)	326	341	333
(1 月~6 月受付校数)	(236)	(274)	(298)
(7 月~10 月受付校数)	(81)	(67)	(35)

2 講師募集と実施校の推移

① 第30期生講師募集の中止

平成30年3月で「異文化理解」教育プログラムの一時中止が理事会、評議員会で決議されましたので、講師の募集は中止いたしました。

募集協力大学への対応

募集協力をお願いしている各大学留学生課には、昨年11月に書面にて募集中止を通知いたしました。

但し、昨年度同様6大学(東京大学・一橋大学・筑波大学・早稲田大学・東京工業大学・東京外国語大学)への寄付は継続いたしました。

② 学校申込みの動向

中学・高校の申込みが増加し、ならびに実施校の講義数増加傾向は本年も変わりません。年々早期申込みが増加したことで、8月に申し込みを締め切り、今年度も残念ながら受付できない学校もありました。

目標の講義時間数、学校数は維持致しました。

(学校数 NET)

	平成27年度 実績	平成28年度 実績	平成29年度 実績
小学校	58校(19%)	54校(17%)	51校(16%)
中学校	185校(59%)	196校(61%)	198校(62%)
高等学校	59校(19%)	61校(19%)	63校(19%)
中高一貫	4校(1%)	5校(1%)	5校(1%)
その他	5団体(2%)	6団体(2%)	6団体(2%)
合計	311校(100%)	322校(100%)	323校(100%)



■ 1コマ実施 ■ 2コマ実施 ■ 3コマ実施

3 事務局について

① 事業縮小に伴う対応

派遣業務は一時中止となりますが、平成30年3月末までの申し込み受付校については、最後まで停滞無く業務を遂行するように役員・職員協力して努め無事終了しました。

なお、平成29年12月より平成30年3月末までに退職を希望された職員に対しては退職金支給規定のほかに3か月分の増額支給を致しました。

(30/3/31 在籍数、常勤役員3名、職員1名、シニアアドバイザー1名)

参考

(30/6/16 在籍数 常勤役員2名 職員1名)

なお、今期も、「英語活動」教育プログラムの実施はありませんでした。

以上